

令和元年度  
上砂川町クリーン作戦  
実施レポート

---

実施：令和元年5月16日

【主催・協力】

上砂川中学校      生活支援交流サロンよってけ場  
上砂川町社会福祉協議会      上砂川商工会議所青年部

# 今年のミッション

---

## 1. まちをキレイにする

清掃活動を行う事で、ゴミに関係するまちの課題を見つけよう

## 2. まちの歴史を学ぶ

歴史から、まちの成り立ちや今後の課題について考えよう

## 3. 仲間を作る

誰かの仲間になろう 自分の仲間を見つけよう

# 参加者

団体など	数	前年度比	備考
中学生	5	-32	1年生のみ、1名欠席
中学校教職員	10	±0	
よってけ場・一般参加	22	+5	炭鉱館講師1 町内有志2、道外1
商工会議所青年部	8	+8	詳細後述
社会福祉協議会	3	±0	

# 《参加者数と企画について》

今年参加できる中学生は、日程の都合上1年生のみの参加になりました。作戦計画を楽しみながらやっていた「よってけ場」は、**中学生だけで前年度比-31名**という大きな課題に突き当たる事になります。

しかしそこは海千山千を乗り越えてきた上砂川町ケアサポーターの皆様。よってけ場での雑談の中でも、「この先、人が減って行くのは目に見えている」「減ったなら減ったなりに楽しくやろう」と色々な知恵やヒントが出てきました。



紆余曲折もありながらですが、中学校の教職員の皆様や、昨年もお世話になったリカーショップよしかわ様、新たに商工会議所青年部の御協力も頂き、まちの皆で作り上げる「令和最初のクリーン作戦」が始まりました。

# プログラム

時間	清掃活動班・中学生	昼食準備班・青年部	備考
0845-0900	オリエンテーション・出発式		
0900-1000	清掃活動	昼食会場等準備	
1000-1030	研修① 炭鉱館 《大橋隆一先生》	懇談会	研修① 炭鉱時代の生活を知る
1030-1130	清掃活動、研修② 《商工会議所 渡辺修一専務》	コンロ等搬入 食材準備	研修② 昔のまちの賑わいを知る
1130-1300	昼食交流会		
1300-1330	クリーン作戦まとめ		

# 《清掃活動班について》

今年のクリーン作戦は、参加人数や構成が昨年とは大きく異なるため、清掃活動の内容も大幅に変更されました。主な変更点は以下の2点です。

1. 清掃活動のルートを5本から2本へ縮小し、中学校から炭鉱館を目指す！
2. 新たに社会研修の要素を盛り込む！  
(炭鉱館見学、商店街見学)

ちなみに企画当時の「よってけ場」では、こんな言葉が聞こえていました。

「清掃で同じ方向に進めば、行き先で何か出来るのでは？」  
「それなら、炭鉱館を使えないだろうか？」  
「中学校は地域を知る事を大切にしたいぞうだ」  
「炭鉱館見学ならその声にも応えられるかも知れない」  
「炭鉱館の案内を頼める人はいるだろうか？」などなど

強い日差しの中、長距離を歩き倒した清掃活動班の皆様、お疲れ様でした！

また、炭鉱館でのガイドを務めて下さった大橋先生、昔の賑わいについて案内して下さい下さった商工会議所の渡辺専務、多大なご協力有難うございました！



# 《昼食準備班について》

## 「焼肉食べたい」

とある打ち合わせの中で出たキーワードです。以降、「焼肉」という単語を実物にするために沢山の方々が力を合わせてくれました。

現場の状況に合わせて臨機応変に動いてくれるケアサポーターの皆様。予算と構想を伝えればキッチリとモノを揃えてくれる商店様。コンロの運搬、炭火おこしから肉焼きまで、大人の背中を見せて下さった商工会議所・青年部の皆様。ひとつでも欠けると実現することが無い、貴重な昼食となりました。

参加者全員が「肉食った」以上の何かを感じ取ってくれている…はずです。

ご協力頂きました皆様、ありがとうございました！



今回の昼食交流会を通して、「酒を飲めない焼肉は拷問」という格言が生まれました。また、焼肉が苦手な方もいらっしゃいました。

来年以降「学生も大人も全員が楽しめるクリーン作戦」を、皆で一緒に考えて行くことが出来ると嬉しいです。

# 《クリーン作戦まとめ》

上砂川町クリーン作戦は、多世代の交流を目的として昨年からはまりました。

上砂川は良いまちです。クリーン作戦のように、やってみると穴が多く未熟な企画でも、様々な角度から支えてくれる人々がいて、形を作る事が出来る力を、地域は持っています。

しかし急激な人口減少、高い失業率など社会的な課題を数多く抱えているまちでもあります。これらの課題をズバッと解決できるスーパーマンはいません。多分これからは現れません。

それでも、様々な世代の人々が同じ方向を向きながら「出来る事を、出来る分だけ」行動することが出来たなら、もしかしたら「スーパー地域」にはなれるかも知れない。

そして、そんな大人を見て育つ子らが、未来の国内外で活躍してくれれば最高だなあ。そんなことを、焼肉を頼張りながら考えていました。



文責：上砂川町社会福祉協議会

生活支援コーディネーター 飯酒盃 琢一

# 御協力頂いた皆様 ありがとうございました！

---

- ・ 上砂川中学校 中学1年生と御家族の皆様、教職員の皆様
- ・ 上砂川町ケアサポーター他、ご参加頂いた皆様
- ・ リカーショップよしかわ様
- ・ 上砂川商工会議所、同青年部の皆様  
（有限会社高橋工務店様、柳川建設株式会社様、三鉦建設株式会社様、  
株式会社オオヤマ様、ローソン上砂川町店様）
- ・ 滝川人権擁護委員協議会 常務委員 大橋隆一様
- ・ 上砂川町役場 企画課、住民課の皆様
- ・ 応援、お声掛け頂きました全ての皆様